

明細行入力支援機能

1

データ入力には1つの法則がある

菓子業界には売上データ入力をする場合に1つの法則があります。一般的に、菓子問屋の60～80%は同じ発注の繰り返しであるという法則が成立します。

当然何故かということになりますが、理由は簡単。菓子問屋はスーパー・コンビニのプロパー（定番）に登録された商品だけを一般的には在庫しています。数量が多い商品はメーカーからスーパー・コンビニのセンターへ直送する形態を取ります。

菓子問屋に在庫する場合、在庫スペースは限られています。また、支払との兼合いも考慮して同じ商品同じ数量の発注パターンになります。

2

同じ内容の過去伝票をクリックすれば入力は完了

上記で説明した理由から、発注は毎回、同じ商品同じ数量なのでいちいち1行目から商品を入力する必要はありません。過去に納品した同じ内容の伝票を呼び出せばいいことになります。

それで、「菓子メーカーくん」では、売上データ入力画面の右側中程に元帳をいう項目リストを表示しています。その中から、同じ内容の過去伝票をクリックすれば、入力は完了する仕組みを構築しています。非常に便利です。

勿論、はなはだしく時間短縮に貢献します。

明細行入力支援機能

例えばこの過去伝票をクリック

上図はこの部分の拡大表示